

平成 28 年 3 月 8 日

鹿児島大学病院 呼吸器外科 で

肺癌に対する手術を受けられた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院呼吸器外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

全国肺癌登録調査：2010 年肺癌手術症例に対する登録研究
[多施設共同研究]

【研究機関】

鹿児島大学病院
呼吸器・ストレスケアセンター 呼吸器外科

【研究責任者】

鹿児島大学病院
佐藤雅美（呼吸器外科・教授）

【研究の目的】

本邦における肺癌手術例の疫学調査を行うことにより、肺癌に関する研究ならびに診療の進歩・普及を図ることは重要です。これま

でに、1988年「肺癌登録に関する合同委員会」を設置し、1994年、2002年、2004年の患者さんの症例登録が行われ、各種学会および学術論文として報告されてきました。

本研究の目的は、平成22年の本邦での原発性肺癌手術症例の詳細と手術治療成績を解析し、今後の治療成績の向上に役立て、臨床研究結果を国内外に発信し、世界の肺癌治療の成績向上に貢献することを目的としています。

【研究の方法】

本研究は日本肺癌学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器外科学会、日本呼吸器内視鏡学会の4学会が合同で運営する肺癌登録合同委員会主導の多施設共同研究です。診療録に記載のある臨床情報を研究事務局のデータベースに登録し、本邦における肺癌の統計および調査を行いません。

●対象となる患者さん

平成22年1月1日から平成22年12月31日のあいだに、当科で原発性肺癌に対する治療目的で行った手術のうち以下を除くすべての患者さんを対象にしています。

【除外基準】

- ・リンパ節生検・胸膜生検などの臨床病期決定のための手術
- ・経気管支鏡による腫瘍切除
- ・ラジオ波はそのほかの技術による肺切除を伴わない局所療法
- ・原発性気管癌に対する手術

●診療録（カルテ）から利用する情報

性別、生年月、手術日、身長、体重、全身状態、既往歴、併存疾患、呼吸機能、喫煙歴、腫瘍マーカー、臨床病期、手術、術後合併症、病理診断、術後療法、予後

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究資金は4つの学会（日本肺癌学会，日本呼吸器学会，日本呼吸器外科学会，日本呼吸器内視鏡学会）から出資されております。鹿児島大学病院においては，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器外科学分野の研究費（用途特定寄附金）で実施し，この研究に対する企業等からの寄付は受けていませんので，利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番地1号

鹿児島大学病院 呼吸器・ストレスケアセンター 呼吸器外科

助教 狩集弘太

電話 099-275-6490 FAX 099-275-6491